

保護者のみなさまへ

近年、柔軟剤などの香りにより体調不良を訴える方が増えていて、旭川市内の小中学生の中にも、化学物質過敏症で苦しんでいるお子さんがいます。この香りによる健康被害（化学物質過敏症）を悪化させないためには、ご本人が原因となる物資を避けるだけでなく、まわりの方々の協力も必要です。

学校において子どもたちが、健康で快適に過ごすことができる学習環境を確保するために、ご家庭においても、香りがある洗剤や柔軟剤、芳香消臭剤などの使用について、ご配慮いただきますようご協力をお願いいたします。

化学物質過敏症とは？

ごくわずかな化学物質により、頭痛や吐き気、不眠など、心身に様々な症状が現れる状態です。この病気の原因などは分かっていないため、誰にでも発症するリスクがあります。



原因は？

洗濯用洗剤、柔軟剤、芳香消臭剤、化粧品、シャンプー、ボディーソープなど、私たちが日常で使用しているものに、数多くの化学物質が使用されています。



症状を軽くするために

確実な治療や予防方法は分かっていませんが、症状を引き起こすとされる原因物質から遠ざかることが有効といわれています。

心身が成長の途中にある子どもたちは、大人にくらべて化学物質の影響を受けやすい可能性があります。保護者のみなさまには、各ご家庭でご留意ください。

化学物質過敏症が疑われる場合に気をつけること

- ① 匂いが気になるものを避ける
- ② 定期的な換気をする
- ③ タバコを吸わない
- ④ 合成洗剤や柔軟剤、消臭剤、香水等は使わない
- ⑤ 消毒薬などの使用で、不調を感じたら使用を控える
- ⑥ 規則正しい生活とバランスのよい食事を心がける

